ピーター・ラッセル著、吉福伸逸ら訳、工作舎 1985

グローバルブレイン
情報ネットワーク社会と人間の課題

- Peter Russell：1946年生まれ
- ケンブリッジ大学で数学・理論物理学・実験心理学を学び、ブリストル大学で瞑想心理学を研究。
- インドのヨーギのもとで超越瞑想を実践。
- コンピュータサイエンスを修め創造性開発と内的進化の技術開発。
- この本は、心身症に悩むこの惑星の治療の機会が訪れる、人間と地球の次なる進化の段階の出現があると語る。

ポール・デヴェローら著、青木日出夫訳、教育社、1991

アースマインド
ー地球は人類の廃棄を意図し始めたー

- ポール・デヴェロー：15年以上にわたりアースミステリー調査。
- ジョン・スティール：地質学・人類学・考古学を学ぶ。
- デヴィッド・クブリン：コーネル大学で科学誌を学ぶ。物理学の学位。
- この本は、地球は生きているという、かつてあった概念を原題に復活させ、ふたたびわれわれの思考の中に具体的に取り入れようとする、また、人間と意識を持つ地球との間の可能な共通領域について述べている。

マックス・ウェーバー:「職業としての学問」

- 学者とは芸術家と同様、霊感による独創が必要な職業である。
- そのためには、全霊を傾けなければならず、売名や「余所見」を考えるなど愚の骨頂である。

1864-1920

近い未来に起こるであろう地球生命圏のもっとも怖い復讐

- 強毒性のH5N1型インフルエンザの恐怖(農ー環境ー健康)
- 温暖化による復讐:微生物・植物・動物・人間(農ー環境ー健康)